



菅田中学校だより

4月号

令和4年4月7日

学校長 遠藤まり

創造の意気ここにあり

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sugeta/>

新年度を迎えて

学校長 遠藤 まり



あちらこちらで桜が咲き誇り、新学期に彩りを添えてくれます。お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。新入生161名を迎え、全校生徒478名で菅田中学校の令和4年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症対策をしながらの3回目の新年度を迎えますが、安全・安心を第一に、そしてこの状況でできることを考えながら教育活動に取り組んでいきたいと考えております。本校では、毎朝マチコミメールでグーグルフォームでの健康観察をお願いしていますが、不安や心配なことがある場合には遠慮なく学校にご相談ください。子どもたちは不安になったり、目標が定まらなくなったりすることがあると思いますが、保護者の皆様には今後もお子様の気持ちに寄り添っていただけますようよろしくお願いいたします。

●学校教育目標● (学級活動や行事など、様々な場面でその力を伸ばせるような取組をしていきます)

全ての教育活動を通して、これらの力を育成します。

自分で考え、判断し、行動する力の育成をめざして

～3つの力を伸ばします～

- ・主体性 物事に進んで取り組む力
- ・協働力 他者と目的や課題を共有し、互いの良さや多様性を生かして、課題解決に向かう力
- ・コミュニケーション力 お互いの意思疎通をスムーズにするための能力

●中期学校経営方針● (令和4～6年度) 【中期取組目標】

- 教職員は保護者・地域・小学校と連携・協働し、「チーム菅田」で学校教育目標実現に向けて取り組みます。
- ・生徒一人ひとりの資質・能力育成の視点で、授業改善をはじめこれまで慣行として行われてきたことも見直し、カリキュラムマネジメントを推進します。
- ・学校でしか学べないこと、生徒同士で学ぶことを大切に、協働的な学び、対話的な学びをファシリテートします。
- ・客観的データを活用し、生徒一人ひとりが自分の力をメタ認知し、主体的に学ぼうとする姿を目指して取り組みます。
- ・人とのつながりを重視し、体験的な活動の充実を図り、仲間や地域・社会と積極的に関わろうとする生徒の育成を図ります。



起き上がり小法師は400年以上の歴史がある会津の伝統的な工芸品ですが、転んでも転んでもすぐに起き上がる様子から、「七転八起」といって古くから縁起物とされてきました。しかしこの起き上がり小法師も人間と同じように得手不得手があり、一つ一つ起き上がることが得意だったり、苦手だったりします。私たちの毎日は良かったり悪かったり、自分の思い通りになったりならなかったりするわけですが、倒れても起き上がり、また倒れても起き上がるこの起き上がり小法師の様に、子どもたちにはそれぞれの力でなんとか起き上がる力を身に付けて、そして起きあがったら前をみて進んでほしいと願います。

一人ひとりがそれぞれの花を大きく咲かせることができるよう、教職員がチームとなり全力で子どもたちの学びを支援していきます。地域・保護者の皆様には今年度もご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。